

体育・スポーツ教育研究

第14巻 第1号

(九州の大学体育・スポーツ 第39号)

教育研究論文

- 【特集】 選択の時代を迎える大学体育について考える
 - 選択の時代と大学体育
[根上 優]
 - 「選ぶ力」を育成する大学体育
[飯干 明]
 - 健康づくりから大学生生活の活性化へ——体験、後押しの授業から、学ぶ授業へ——
[斉藤 篤司]
- 原著論文
 - スポーツにおける「社会性」研究のための基礎的検討——「社会性」の概念構築に向けて——
[内倉 康二]

今日の体育・スポーツ

- ロンドンパラリンピックが提起したものは？
[内田 若希]

大学体育連合関連情報

- 九州体育・スポーツ学会——九州地区大学体育連合同企画・プレセミナー報告——
[中山 正剛 ほか]

体育・スポーツ関連情報

- 海外だより——カンボジア北部チョンカル村における運動会の試み——
[中島 憲子]
- 大学めぐり——九州共立大学——
[得居 雅人]

平成24年度体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議

- 「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」プログラム
- 特別講演
現代社会における健康幻想
[柄本三代子]
- シンポジウム
 - 「選択」の時代を迎える大学体育について考える
[根上 優]
 - 「選択」の時代と大学体育
[根上 優]
 - 「選ぶ力」を育成する大学体育
[飯干 明]
 - 健康づくりから大学生生活の活性化へ——後押しの授業から、自ら動くことを学ぶ授業へ——
[斉藤 篤司]
- 研究発表
 - 長崎活水女学校における教養体育の始まり
[柿山 哲治]
 - 健康・スポーツ科学理論の授業における「心の健康教育」について——物語の読み聞かせを活用した授業展開の研究——
[石黒之武久]
 - 体育授業における新しいスポーツ種目の導入が学生にもたらす効果検証——本学体育の変遷に伴う学生の変化に着目して——
[山本 浩二]
 - 始業時刻の違いが体育学部生の睡眠習慣及び眠気に与える影響
[村手 一斗 ほか]
 - 一般体育を実習の場とした学内教育実習の現状と評価法についての検討
[永山 寛 ほか]
 - 教育実習が教員としての資質能力に与える影響について～教職事前実習の受講者と非受講者の比較～
[瀬尾賢一郎 ほか]

九州地区大学体育連合

平成24年度

「体育・スポーツ教育研究」寄稿規定

2001. 3. 9制定

2008.10.11改正

1. 本誌への投稿は、原則として九州地区大学体育連合加盟大学に在籍している者に限る。また、編集委員会が必要と認めた場合には、寄稿を依頼することがある。
2. 投稿内容は、大学における体育・スポーツ・健康の教育研究に関する、総説・原著論文・実践研究・事例報告・研究資料などとし、和文で完結したものに限る。
3. 原稿の掲載可否および掲載の時期は、編集委員会において決定する。
4. 掲載された原稿は、原則として返却しない。
5. 原稿は、原則としてワードプロセッサで作成するものとし、A4判横書き、全角40字20行とする。手書きの場合は400字詰横書き原稿用紙を用いる。本文はひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合は、カタカナにする。
6. 原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録等を含めて刷り上がり10ページ以内（およそ400字詰原稿用紙で30枚、ワードプロセッサ使用の場合は15枚）とする。
7. 原稿の表紙には、題目・著者名・所属機関を和文と英文で明記する。また、表紙の右下に、総説・原著論文・資料論文・実践研究・事例報告の別と、3語ないし5語のキーワードを明記する。
8. 提出する原稿は、電子ファイル（PDF、またはWord）とする。
9. 挿図原稿は、図中の文字や数字が直接印刷できるように、きれいにはっきりと書く。写真は鮮明な画面のものとする。
10. 図や表には、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、1枚ずつ台紙か原稿用紙に貼り、本文とは別に番号順に一括する。図表の挿入箇所は、本文原稿の欄外に、赤でそれぞれの番号によって指示する。
11. 引用文献は、本文の最後に著者名のABC順に一括し、雑誌の場合には、著者・題目・雑誌名・巻号・ページ・西暦年号の順とし、単行本の場合には、著者・書名・版数・発行所・西暦年号・ページの順に記載する。
12. 掲載原稿の費用は投稿者負担とする（1p ¥2,000）。但し、所定部数の別刷りを寄贈する。なお、本連合より研究助成を受けた者の掲載原稿費用は事務局が負担する。但し、別刷りは有料とする。
13. 原稿は、九州地区大学体育連合事務局に送付する。

「九州の大学体育・スポーツ」編集規定

1. 九州地区大学体育連合理事会内に編集委員会を設ける。
2. 編集委員は若干名とし、九州地区大学体育連合会長が委嘱する。
3. 編集委員会は、投稿原稿の採択および掲載の時期を決定する。
4. 投稿原稿の校正は、初校のみ投稿者が行い、以後は編集委員会の責任とする。
5. 掲載内容の決定および変更については、編集委員会で決定する。

編 集 委 員 会

飯干 明 中野 裕史 高西 敏正 黒原 貴仁 杉山 佳生

* 本誌は第一回九州地区大学保健体育研修会報告書（昭和50年）を第1号として、「九州の大学体育・スポーツ（第25号）」を引き継ぐものであり、通巻第39号となるものである。